

令和6年度

事業計画書
収支予算書

自 令和6年4月 1日
至 令和7年3月31日



大野商工会議所

令和6年度事業計画書

自 令和6年4月 1日

至 令和7年3月31日

大野商工会議所

I 総括的概要

2024年1月1日に発災した能登半島地震においては、被災した方々へお見舞い申し上げますとともに、今後の1日も早い復興を祈念いたします。

2023年の日本経済は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行となり、経済活動も再開されましたが、コロナ禍からの回復と新たな課題への対応も求められた年でした。

過剰な円安は輸入物価の上昇を加速させ、企業収益を圧迫しました。また、エネルギー価格上昇や供給不安、労働市場改革、賃金上昇が企業活動にもリスクをもたらしています。

世界的にはウクライナ情勢や中東情勢など懸念材料は多くありますが、イノベーションやデジタル化を進め、競争力を強化し積極的に行動することが求められています。

福井県内では、3月16日に100年に一度の大事業である北陸新幹線福井・敦賀駅が開業しました。首都圏からの観光客・ビジネス客が多く来県し、交流人口の増加により宿泊業、飲食業、小売業、サービス業などの幅広い業種で経済効果が見込まれます。

福井県にとって大きな転換点となる開業効果を最大化するためには、魅力的な観光資源の開発や、効果的な情報発信が重要となります。

大野市は、今年7月1日に市制70周年を迎えます。記念事業の取組を官民一体で推進します。また、中部縦貫自動車道路は2023年10月28日に九頭竜ICまで開通、令和8年度の県内全線開通を見据え、市内への観光客誘致も本格化していくと思われれます。

今後、首都圏や関西圏からのアクセスが向上し、大野市の豊かな自然や歴史文化を活かした観光客の増加が期待できます。開通効果を最大限に活かすためにも、効果的な観光振興策や産業振興策など、ソフト面での取り組みも重要となります。

当所においても、中部縦貫自動車道の全線開通を見据え会員事業所が県外からの購買層に充分対応できるような体制を構築するべく、当所の委員会活動を活発化させ、インバウンド観光の取込み、観光需要掘り起こしPR戦略、名古屋、飛騨方面からのバスルート開拓や大野の地域資源を活用したMIO (Made in Ono) ブランドの更なる推進を進め、ブランド第2弾アイテム開発などを積極的に推進していきます。

その他、価格転嫁の課題、企業の人手不足や事業承継など重要課題解決に向け、地域の総合経済団体として取組みます。

会員企業の要請に応えるべくまちづくり・地域づくり・人づくりに知恵を絞り、効果のある事業を役職員が一丸となり進めてまいります。

II 基本方針 「つながる中^{ちゅうじゅう}縦 ひろがる^{あした}未来」

中部縦貫自動車道は、2023年10月28日に九頭竜ICまで開通し大野市は東の玄関口として、中京圏、ひいては首都圏からの誘客に向け大きなチャンスを迎えることとなります。

新型コロナウイルス感染症も5類に移行し、ようやく経済活動の正常化が見えてきました。今後は新しい生活様式（ニューノーマル）、新しい仕事の進め方が求められています。

地域の中小・小規模事業者においては人手不足・事業承継問題が深刻化するなか、会員ニーズに即応し、“会員企業のための商工会議所”、“地域のための商工会議所”、“会員企業に頼られ信頼される商工会議所”として存在感を高める事業を積極的に推進するとともに、組織強化と財政基盤の強化を図りつつ効果的かつ積極的に事業を展開してまいります。

III 本年度重点項目

1. 中小企業・小規模企業経営支援強化事業

企業を取り巻く様々な経営課題に対し、適切な支援を実施してまいります。

価格転嫁、エネルギー価格高騰等による原材料価格の高騰や企業の人手不足問題などの重要課題解決に向けた、きめ細やかな支援を展開してまいります。

企業のSDGs経営への取組みを始め、デジタル化や健康経営の推進、脱炭素への取組み、感染拡大防止対策にかかる支援や事業活動を継続するための取組み、生産性向上に取り組む事業所を支援するための事業を積極的に展開してまいります。

また、地域企業のニーズに即応すべく、事業所や業種毎の状況を把握しながら情報提供に努め、適切なサポートが行えるよう個別相談事業や各種セミナーの実施など、適時適切な事業と巡回相談を積極的に行ってまいります。

2. 地域商工業振興・活性化の事業

“越前おおの地域応援商品券事業”を委託し、地域事業者の消費喚起を促すことで、地域経済の活性化を目指します。

常任委員会の活動を活性化させ、地域の課題を洗い出し、関係機関へ提言を行う他様々な事業を行ってまいります。

【総務委員会】

大野商工会議所運営に係る事項について検討します。

【地域振興まちづくり委員会】

まちの魅力の再発見や再構築について調査検討し、関係機関に提言等を行うことを目的とします。また、専門部門として、空地空家対策に関する認定申請の審査を受け持ちます。

【観光おもてなし委員会】

大野の観光資源を活かした観光について調査検討し、関係機関と共に提言等を行うことを目的とします。

本年度は、観光の高付加価値化を目指し、インバウンド観光を取込む「トキ」消費型ツアーの構築や観光受け入れ態勢の構築、観光需要掘り起こしPR戦略などに取り組みます。

【地域資源活用委員会】

大野の地域資源を活用したMIO (Made in Ono) ブランドの更なる推進を進め、ブランド育成・地域産業育成について調査検討を行い、認定制度の創設などを含め、関係機関に提言等を行うことを目的とします。

本年度は、MIOブランド第2弾のアイテムとしてアウトドアはもとより、防災関連にも活用できるアイテム開発を積極的に推進していきます。

3. 商工会議所組織の活性化事業

経営基盤の安定を図るため、会員増強に努めます。さらに委員会、部会等の組織体制を活かして、積極的に事業を実施して、魅力ある商工会議所を目指します。また、部会活動の活性化を目的に、現状の部会構成の見直しを進めます。

事務局のデジタル化を推進し、事務作業の効率的運営と経費の削減を図ります。

商工会議所の使命を果たすべく、適時適切な事業推進と効果ある事業を積極的に実施します。

IV 具体的実施事業

1. 中小企業・小規模企業支援の強化事業

(1) 越前おおの地域応援商品券事業支援

ア 事業期間 令和6年4月1日～9月30日（完了実績日）

(2) SDGs 経営への取組み支援

ア SDGsの普及・啓蒙セミナー実施による意識改革

イ 脱炭素への取組み支援

(3) 健康経営への取組み支援 **重点**

ア 健康経営セミナーの実施

イ 健康経営優良法人の認定取得支援

ウ ふくい健康づくり実践事業所認定取得支援

(4) 防災・減災への取組支援（BCP計画）

ア 事業継続力強化計画策定支援（セミナー・個別相談会の実施）

(5) 小規模企業経営支援

ア 経営力向上と経営安定化に向けた支援

(A) 事業継続力強化計画策定支援

(B) 経営指導員・経営支援員による巡回相談の実施

イ 高度・専門的相談体制の拡充強化

- (A) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業を活用した専門家の派遣
- (B) 地域プラットフォーム代表機関としての情報収集・提供・活用
- (C) よろず支援拠点サテライト窓口の設置
- (D) 発明協会との連携による知財相談窓口の設置
- (E) 福井県事業承継・引継ぎ支援センターを活用した支援
- (F) ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点を活用した高度外部人材活用

ウ 個別相談やセミナーの実施

- (A) 小規模事業者の経営改善・経営発達を図るための研修会・講習会の実施
- (B) 専門相談員による各種個別相談の実施
- (C) 組合団体等の運営支援

エ 地域の課題に対応した総合的な事業

- (A) 経営発達支援事業の実施
- (B) 伴走型小規模事業者支援推進事業の実施
- (C) 事業環境変化対応型支援事業の実施
- (D) 制度改正の諸課題解決環境整備事業の実施

オ 産業活性化のための事業

- (A) 小規模企業経営者養成事業の実施
- (B) 地域資源の活用支援
- (C) 農林商工等連携事業並びにマッチング支援

カ 税務に関する支援

- (ア) 記帳相談・支援の実施
- (イ) 青色申告制度及び電子申告（e-Tax）の普及推進
- (ウ) インボイス制度を導入する事業者を支援

キ 金融支援に関する事業

- (A) 小規模事業者経営改善資金（マル経）の相談及び推薦
- (B) 政府系融資・県・市制度融資の相談及び斡旋
- (C) 小規模事業者経営発達支援資金の相談及び推薦
- (D) 金融機関と連携した融資相談及び斡旋
- (E) 円滑な資金繰りのための相談体制の整備

ク その他小規模事業者対策に関する事業の実施

2. 地域商工業振興・活性化の事業

(1) 地域企業の経営活動への支援拡大と強化

ア 大野の匠を全国に“MIOプロジェクト”の推進 重点

(A) MIOブランドによる新製品の開発促進

※MIO=Made in Ono “大野で制作されたブランド”

イ 地域資源を活用した観光創出事業 重点

(A) 地域資源を活用した、観光促進事業の推進

(B) 行政、関係団体等との連携強化

ウ 事業承継に関する支援の強化 重点

(A) 事業承継計画の策定支援

(B) 事業承継税制並びに補助金の活用支援

(C) 福井県事業承継・引継ぎ支援センター等との連携強化による事業承継支援

エ 新規創業者への支援強化

(A) 市内で創業を検討する創業者を支援

・各種支援策を活用した支援

・県の地域連携創業支援事業補助金等の活用他

オ DX（デジタルトランスフォーメーション）活用による企業の技術力、生産力向上に関する支援

(A) 国の中小企業デジタル化応援隊を活用し、企業のIT化を支援

(B) ふくい産業支援センターと連携し、DX等デジタル化に取り組む企業を支援

(C) ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点を活用した高度外部人材の活用

カ 2025年大阪・関西万博開催に向けた機運醸成活動への支援

(2) 魅力ある地域づくり・まちづくりの推進

ア 地域商業活性化のための事業推進

(A) 市街地活性化とまちなかにぎわいのための事業推進

(B) 各商店街事業への協力と支援

(C) 商店街空き店舗対策事業の実施

(D) 商業イメージアップのための事業の実施

(E) 地元産品等推進事業の実施

(F) その他商業活性化に関する事業の実施

イ 地域工業振興のための事業推進

(A) 企業立地促進に関する事業の実施

(B) 空き工場等有効活用事業の実施

- (C) 地域雇用促進事業の実施
- (D) 地域資源活用事業の実施
- (E) DX化による企業の生産力向上に関する支援
- (F) その他工業振興に関する事業の実施

ウ 観光振興のための事業推進

- (A) 第57回おおの城まつりの開催（8月）
- (B) 大野市の自然を活かした体験型観光事業への協力
- (C) 観光振興及び(一財)おおの観光ビューロへの協力
- (D) その他観光振興に関する事業

エ 地域産業振興のための事業推進

- (A) 越前おおの地域応援商品券事業の実施
- (B) 越前おおの産業と食彩フェア2024の実施（10月）
- (C) 第14回越前おおのふるさと味物語・第15回でっち羊かんまつりの実施（2月）
- (D) 地域ブランド化事業の実施
- (E) 地場産業（繊維等）の産学（高校・大学・専門学校）連携事業の実施
- (F) 産業の振興に向けた支援策の情報収集と推進
- (G) 地酒で乾杯推進事業の実施
- (H) 販路拡大支援事業の実施
 - a 貿易関係証明業務の推進
 - b GS1コード登録業務の推進
 - c 海外展開への販路開拓支援
 - d IT活用及びビジネスモールの活用による販路開拓
- (I) 容器包装リサイクル法受託業務の運営
- (J) その他地場産業振興に関する業務の推進

(3) 生産性向上のための人材育成と雇用促進支援

ア 地域中小企業者の魅力発信支援事業

- (A) 企業の魅力を発信する「スキルアップセミナー」の実施
- (B) 「個別スキルアップ相談会」の実施

イ 地域中小企業の人づくり・定着支援事業の実施

- (A) 地元定着率向上のための事業

Seed Professional 越前おおの2025版を作成

- (B) 人手不足に対応した人材確保のための事業 **重点**

- (C) 会員事業所人材育成事業の実施

- a 社員のスキル向上と人材定着支援のための若手社員育成研修会の実施

- (D) 各種認定取得の推進支援
 - a 事業継続力強化計画、社員ファースト企業認定、ふくい女性活躍推進企業等の取得推進
- (E) キャリア教育活動の推進
 - a 地元高等学校との連携強化
- (F) その他人材育成に関する事業の実施

ウ 日商検定試験の実施（簿記検定・珠算検定他）

エ 国・福井県等の機関における地域中小企業者支援事業の広報

(4) 多様な人材活用推進支援

- ア 高齢者・女性活用セミナー実施による支援
- イ 外国人技能実習生受入事業支援
- ウ ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点との連携

(5) 地域力向上に向けた事業の推進

- ア 中部縦貫自動車道の県内全線開通を見据えた支援 **重点**
 - (A) 道の駅「越前おおの荒島の郷」出品事業者支援の強化
 - a 産直の会への支援
 - b 道の駅商品づくり・新商品開発の推進

3. 商工会議所組織の活性化事業

(1) 商工会議所組織・運営基盤の強化と財政基盤の強化

- ア 運営のための諸会議開催
 - (A) 議員総会の開催
 - a 通常議員総会（6月・3月）
 - b 臨時議員総会（1月）
 - (B) 常議員会の開催
 - a 定例常議員会（毎月、ただし偶数月は監事・各部会長合同会議）
 - b 臨時常議員会（随時）
 - (C) 正副会頭会議の開催（毎月定例開催、随時開催）
 - (D) 新春議員懇談会の開催（1月）
 - (E) 議員会（7月）並びに議員研修会の実施
 - (F) 常任委員会・七部会の開催および事業の実施
 - (G) 青年部・女性会の活動支援
 - (H) 部会再編に向けた取組の実施

イ 会員増強の実施

(A) 年間を通じた会員増強の実施 **重点**

- a 目標件数：会員事業所の純増20件加入を目指します
(特別増強月間 第1期 5月～6月、第2期 9～10月)

(B) 収益事業の拡充 **重点**

- a 財政基盤強化のため収益事業の拡充を進めます

ウ 事務局職員の資質向上のための研修会参加

- (A) 事務局内DX化の推進
(B) 支援方針決定会議及び職員会議の開催
(C) オンライン等を活用した、支援事例研修会等の定期的OJTの実施
(D) その他資質向上を図るため、各種研修等への積極的な派遣

エ 各種共済制度普及並びに加入促進

- (A) 産業福祉共済等事業の広報と普及促進
(B) 小規模企業共済・倒産防止共済制度の広報と普及促進
(C) 日本商工会議所が契約を行う「商工会議所会員向け保険制度」の普及推進
(D) 福井県火災共済・中小企業共済の普及促進
(E) アクサ生命との緊密な連携を通じ、各種共済加入の推進
(F) その他各種共済に関する事業の実施

オ 建議要望と意見活動

- (A) 地域経済の振興に向け時期に即した提言と要望活動の積極的展開
a 中部縦貫自動車道「九頭竜IC～油坂IC間」道路の整備促進
b 国道158号線(境寺～計石間)の早期改修要望の推進
(B) その他適時適切な意見要望活動に実施

(2) 会員満足度向上に向けたサービス事業の拡充

ア 各種施策を主とした会員企業に役立つ事業の実施及び情報の提供

- (A) 会員事業所の福利厚生事業の実施
a 健康診断事業の実施(6月)
b 事前予防に関する事業の実施(インフルエンザ予防接種(11月)他)
(B) 会員事業所優良従業員表彰事業の実施(1月)
(C) 労働保険事務組合・建設一人親方労災保険組合事業の実施と広報
(D) 会員交流事業の実施
(E) 老舗企業支援事業の実施
(F) その他会員ニーズに応える事業の実施

イ 異業種間の会員交流事業の実施

4 調査に関する事業

- (1) 情報提供及び基礎資料とするための各種調査
 - ア 中小企業景況調査の実施（年4回）
 - イ LOBO調査（管内景況調査）の実施（年12回）
- (2) 課題解決のための、適時適切な調査の実施

5 会報等広報活動に関する事業

- (1) 会報発刊事業
 - ア 会員向けCCI news 定期発刊（毎月）
- (2) FAXによる広報事業の実施
 - ア CCI news IIの定期発信（毎月）
- (3) ホームページ及びSNS（LINE・Facebook等）を活用した情報提供
- (4) 各種経営情報発信サービスの推進

6 その他の事業

- (1) 商工会議所会館施設管理に関する業務の実施
- (2) 事務委託団体が行う事業への協力
- (3) 越前おおの農林楽舎との関係強化
- (4) 越前おおのエコグリーンフィールドをはじめ自然環境活動への参加と協力
- (5) 医療・教育など地域社会に関する関係会議や事業への協力
- (6) 公共交通(乗合バス・越美北線)活性化事業への協力
- (7) 関西大野会・中京大野会交流事業の実施
- (8) 事務局の「健康経営と働き方改革」並びに「SDGs活動」の推進 重点
 - ア 健康経営優良法人2025認定取得
 - イ 事務局職員向け健康づくり実践講習会の開催
 - ウ 事務局内SDGsの推進
- (9) 大野市制70周年への協力支援
- (10) その他関連事業の実施
 - ア その他、商工会議所の使命を果たす為の効果ある事業の実施